

動物スタンプラリー もんだいバージョン編

コース内に設置された宝箱を探し、名栗の動物スタンプを集めたり、問題に答えたりします。



対象	実施時期	定員	所要時間
小学生以上	通年	5～100人	1時間半 雨天時は短縮コースで実施可能
可能な活動場所			
所内動物スタンプラリーコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
時計・水筒・帽子・鉛筆（解答用紙・マップ：ホームページより印刷可）		マップ（コピー代がかかります）、解答	

ねらい

- ・仲間と協力し活動する大切さを知る。
- ・野外を歩き回り、地図を見ながら目標物を探す楽しさを味わう。
- ・仲間と相談して問題に答える。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

準備（1グループ 6人程度）

- ① グループに1つずつ時計を持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。（緊急時の分担など）
- ③ スタンプ台は常設していません。グループ毎に1つずつ貸し出しますので、受付で受け取ってください。

導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

実施

- ① 地図をグループに1枚、解答用紙を一人1枚ずつ配布します。

<ルール>

- ・制限時間は1時間半程度。
- ・宝箱は地図の動物マークの所にあります。
- ・宝箱内にあるスタンプを解答用紙の該当欄に押したり、問題に答えたりします。
- ・どの宝箱からまわってもいいです。

- ・メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ・制限時間内に全員がそろってゴールします。

<地図の見方の説明>

- ・宝箱、建物、道、川などの説明。

<注意事項>

- ・下記「留意点」参照。

スタート

- ・出発する前に班で回る順番を話し合います。
- ・一斉スタート・時間差スタートどちらでもいいです。

答え合わせ

- ・押したスタンプの下の解答欄を採点します。

まとめ

- ・ふりかえり

班で協力してできたかどうか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえります。

森で暮らす動物の話などをしてまとめます。

留意点

- ① グループでまとまって行動しましょう。
- ② 下りの急坂では走らないようにしましょう。
- ③ 自然保護のため、木の枝を折ったり、葉や実を取ったりしないようにしましょう。
- ④ 危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ⑤ 活動範囲を確認しましょう（「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。道路に出ない）。
- ⑥ 雷鳴が聞こえた場合は中止して近くの建物に避難しましょう。
- ⑦ 危険な動植物（ハチ、マムシ、ヤマカガシ、ウルシ、トゲなど）に注意しましょう。
- ⑧ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう（指導者の配置を説明しておく）。
- ⑨ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
- ⑩ ポストや看板が倒れていたり、破損していた場合は、事務室に連絡してください。